

航空機事故消火救難総合訓練の実施

関西国際空港では空港およびその周辺で航空機事故が発生した場合に備え、関係機関と協力し、迅速かつ適切な消火救難、救急医療活動訓練を以下のとおり行います。

1. 実施日時 10月27日(木) 14:00～15:30
2. 実施場所 関西国際空港内(別図参照)
3. 主 催 関西国際空港緊急計画連絡協議会(会長:関西国際空港(株)セキュリティ部長)
4. 参加機関等
 - (1) 参加機関 :70機関
(国土交通省関西空港事務所、大阪府警、消防機関(14市町11消防本部)、医療機関等)
 - (2) 参加人員 :702名
 - (3) 車 両 :155台
 - (4) 航空機 :6機(内訳:B737-800型機1機・日本航空(株)、ヘリコプター5機)
(海上保安庁、陸上自衛隊、大阪府警、大阪市消防局、大阪府(ドクターヘリ))
5. 主な訓練内容
「ABCD航空2011便、B737-800型機が、A滑走路(06)に着陸後、滑走路中央付近にてNo2エンジンより出火し、機体に延焼中」との想定で以下の訓練を実施。
 - (1) 関西国際空港(株)及び大阪府下14市町11消防本部による消火活動訓練
 - (2) 航空機からの模擬負傷者救出訓練
 - (3) 訓練用シューターによる脱出訓練及び負傷者救助訓練
 - (4) 大阪府広域災害・医療情報システムの運用訓練
 - (5) 特殊メイク(ムラージュ)を施した模擬負傷者に対する、DMAT(府立泉州救命救急センター、近畿大学医学部附属病院、市立堺病院)等による医療救護活動
 - (6) 海上保安庁等ヘリ5機(医師・看護師)による医療救護活動後、医療機関(関空ヘリパッド)へ負傷者救急搬送
 - (7) 航空事故総合対策本部、現地調整本部、関西国際空港(株)対策本部の活動訓練
6. 取材について
取材を希望される方は、別紙の取材申込書を広報グループまで提出してください。
(締切:10月25日(火)17:00)
7. その他
天候等により訓練を中止する場合は、当日11:30までに決定し、ご連絡します。

総合訓練会場概況図（2011年度）

